

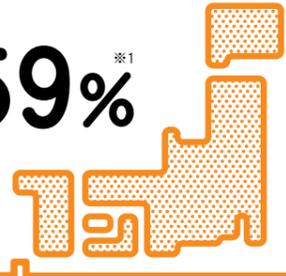
データから考える愛大授業改善

学生中心の大学を目指した教育改革を進めるための第一歩は、現状を正しく把握することです。

愛媛大学における入学から卒業までのデータを活用して、授業やカリキュラムの改善につなげていきませんか。

愛媛県外出身の入学生

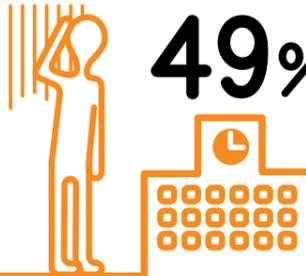
59%^{※1}



1年前期は
新生活に慣れることも大変!

愛大が第一志望ではない入学生

49%^{※2}



愛大に来てよかったと
思わせる体験を!

興味がある学問が学べるから入学した

93%^{※2}



学問への高い期待に
応えよう!

進学や卒業に不安をもつ入学生

74%^{※2}



授業の中で「やればできる」
という実感を!

全授業の成績評価の分布状況

秀 18% 優 35%
良 22% 可 12%^{※6}



成績を甘くすれば
学生から文句は出ないが...

学生1人が図書館で借りる本の冊数

0.5冊/月^{※5}



学生時代に読むべき本を
教員から薦めよう!

1週間の予復習時間が4時間未満

44%^{※4}



授業時間外学習をする余裕は
まだありそう!

障がいのある学生の数

33人^{※3}



合理的配慮で多様な学生の
学習を支援しよう!

準正課教育に参加している学生数

787人^{※7}



成長につながる
準正課教育を紹介しよう!

部・サークル活動への所属

50%^{※8}



仲間をつくる機会は
授業かもしれない!

中途退学者数

117人^{※6}



大学が防ぐべき退学、
防げる退学はある!

愛大学生コンピテンシーの習得状況

82%^{※9}



コンピテンシーを意識して
授業を設計しよう!

愛媛県に就職する学生

38%^{※10}



愛媛県の活性化も
大学の重要な役割です!

卒業後の進路予定

就職 71%
進学 20%^{※10}



それぞれの進路で
活躍できるように育てよう!

大学生活への総合的な満足度

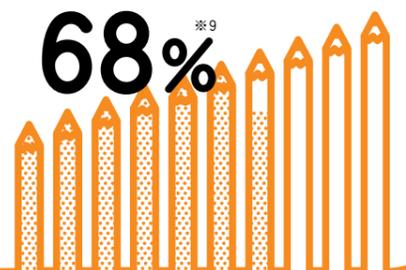
80%^{※9}



大部分の学生は
大学生活に満足している!

教育に対する満足度

68%^{※9}



満足度を高めるだけが
目標ではないが...

※1 入試課提供データ(2015年5月1日時点) ※2 「平成27年度愛媛大学新入生アンケート調査報告書」(学内公開データ) ※3 学生生活支援課提供データ(2015年6月時点): 聴覚障害2人、視覚障害2人、肢体不自由4人、発達障害11人、その他14人
※4 「愛媛大学学生生活調査報告書-平成25年度学生生活調査のまとめ」 ※5 図書館事務課提供データ(2014年度) ※6 教育支援課提供データ(2014年度)
※7 学生生活支援課提供データ(2014年度)、人事課提供データ(2014年度)、教育支援課提供データ(2014年度)、国際連携課提供データ(2014年度): スチューデント・キャンパス・ボランティア228人、スチューデント・ヘルプ・デスク11人、スチューデント・アシスタント137人、Jサポート110人、海外留学経験者116人、愛媛大学リーダーズスクール受講者24人、環境ESD指導者養成講座受講者70人、食育科目受講者91人
※8 学生生活支援課提供データ(2015年6月1日時点): 大学院生を含めた比率 ※9 「平成26年度愛媛大学卒業予定者アンケート調査報告書」(学内公開データ): 愛大学生コンピテンシーに定められた12の能力の習得状況を平均した値
※10 就職支援課提供データ(2015年5月1日時点)

〈参考ウェブサイト〉

愛媛大学の準正課教育 <http://www.ehime-u.ac.jp/education/competency/position.html>

愛大学生コンピテンシー <http://www.ehime-u.ac.jp/education/competency/>

from data to information